平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	19	事業No.	22
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始		終了	

事務事業名	人権・男女共同参画推進事業			
担当課等名	男女共同参画課			

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する
			5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
	分野別計画			飯田市の人権に関する施策及び人権教育啓発施策のあり方について（飯田市人権尊重審議会答申）
				飯田市男女共同参画計画
	法令・例規等			人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、人権擁護委員法、飯田市差別の撤廃と人権尊重に関する条例
				男女共同参画社会基本法、飯田市男女共同参画推進条例、犯罪被害者等基本法

事業目的		
	対象	市民、事業所
	意図	多様性を理解し、人権を尊重し合う。また、ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方・暮らし方ができる。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	・誰もが主体的に地域に参画するには、年代、性別、言語、心身の状況など住民の多様性を理解し、各種人権教育・啓発をさらに推進する必要があります。 ・男女共同参画推進には男性の意識改革も必要です。女性の地域組織などへの参加や審議会等の委員登用を進める必要があります。女性の活躍やワーク･ライフ･バランスの推進のためには、事業所への働きかけが必要です。

30年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・第6次男女共同参画計画の初年度となるため、計画の周知を図り、男女共同参画の意識づくり、男女が共に参画できる社会環境づくり、安全・安心な社会づくりを目指します。 ・ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、積極的な事業所等への働きかけを進めます。表彰などを通じ、啓発に取り組みます。 ・女性の人権擁護、法律相談を継続します。 ・女性市民団体の活動を支援します。 ・人権擁護委員の活動を支援します。 ・犯罪被害者支援センターの運営を支援します。	女性のための法律相談	360
		男女共同参画計画の策定・推進	2,463
		女性団体活動補助	200
		人権尊重・啓発推進事業	402
		犯罪被害者等支援事業	237
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
	審議会等委員への女性の登用率	%	28	28		
	事業者・市民団体の表彰数（累計）	件	16	19		
	女性のための法律相談件数（年間）	件	72	72		
	市民のつどい参加者数	人	800	800		

30年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	3,662	
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,662	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	7	10	1	3,023 / 0	男女共同参画推進事業費
2	1	3	1	2	13	1	402 / 0	人権尊重・啓発推進事業費
3	1	3	1	2	13	2	237 / 0	犯罪被害者等支援事業費
4								
5								
6								
7								